



新宿駅東口

## 仮設歩道でにぎわい

### オリコンサルが社会実験

オリエンタルコンサルタ  
ンツは、東京都新宿区の新  
宿駅東口地区で荷さばき集

約化と道路空間を活用した  
にぎわい創出のための社会  
実験を実施した。

新宿区からの受託事業  
で、実験期間は10月12～28  
日。同社は、新宿駅東口地  
区で行う荷さばき車両の駐  
車場所・駐車時間の適正化  
と集約化の取り組みに合わ  
せて、シンボルロード「新  
宿通り」に道路空間を活用  
した仮設歩道「SHINJ  
UKU STREET SE  
ATS」を設置。来街者の  
休憩、待ち合わせなどの機  
能を提供し、にぎわいと歩  
行者優先空間の創出に取り

組んだ写真。

多くの来街者でにぎわう  
新宿通りを中心とした地区  
は路上荷さばきが頻繁に行  
われ、歩行者が休憩に利用  
できる空間も少なく、にぎ  
わい創出の支障になっていた。

社会実験は地元団体、警  
察、国、東京都、新宿区  
関係者で構成する「新宿駅  
東口地区歩行者環境改善協  
議会」も協力した。同社は  
今後、今回の実験で得られ  
た効果と課題を検証し、2  
020年東京五輪・パリリ  
ンピックや、その後の新宿  
駅東口地区のにぎわいのあ  
る街づくり役に役立てるとし  
ている。